プレスリリース（仮訳）

監査監督機関国際フォーラム会合
2009年9月14-16日 於シンガポール

2009年9月14日から16日に、29国・地域の独立監査監督機関が、監査監督機関国際フォーラム（IFIAR）の第6回会合に参加した。IFIARメンバーの詳細については、IFIARのウェブサイトwww.ifiar.orgを参照されたい。2009年4月にバーゼルで開催された前回のIFIAR会合以降、マルタ会計審査委員会が参加している。本会合は、シンガポール会計企業規制機関（ACRA）の主催により行われた。

本会合では、IFIAR 議長スティーブン・マイヨール蘭金融市場庁（AFM）事務局長及びIFIAR 副議長ポール・ボイル英財務報告評議会（FRC）CEOが議長を務めた。

証券監督者国際機構（IOSCO）、バーゼル銀行監督委員会（BCBS）、公益監視委員会（PIOB）、世界銀行（WB）及び欧州委員会（EC）の代表も9月15-16日にオブザーバーとして参加した。

副議長

メンバーはポール・ジョージ英 FRC、監査・会計士監視委員会理事を一年半の任期で副議長に選出した。

監査検査ワークショップ

監査検査は、IFIAR が引き続き焦点を当てる中核分野である。IFIAR は、メンバーのための第4回検査ワークショップを2010年2月9日から12日にパリで開催する。これらのワークショップは、検査の技術及び経験を共有する機会を引き続き提供する。パリ・ワークショップは新メンバー及び検査開始間もないメンバーへの手引きともなる。

現在の市場の状況

メンバーは現下の市場の情勢に関する事項への取り組みに関し、検査活動に焦点を置くことや、監査人の注意がより必要な特定事項についてガイドラインを発行するといった各々の対応を含め相互に報告を行った。

監査人の監督に関連する他の問題

メンバーはそれぞれの管轄における、登録・届出及び外国発行者の監査人への監督要請に関する措置について情報を相互に更新した。メンバーは6大国際監査ネットワークとの継続的対話に関して更に取り組むことに合意した。

投資家との対話

多様な地域からの投資家代表者達との対話が行われた。メンバーはプレゼンテーションを受け監査品質、監査市場の構造的リスク及び監査法人の透明性とガバナンスについて意見交換を行った。監査品質に関して共通の利益を議論すべく投資家代表と継続的対話を進展させるため、ワーキンググループを設立することが決定された。

他の国際機関との対話

オブザーバーは各活動について報告を行った。更に、アーノルド・シルダー国際監査・保証基準審議会（IAASB）議長はメンバーに対し現在の IAASB の活動の報告を行った。国際監査基準（ISA）の適用と実施に関し各メンバーは意見を交換した。

IFIAR の管理・組織上の業務に関する財源確保

IFIAR のメンバーは、2010 年の予算及びメンバーによる分担金について合意した。メンバーは分担金の徴収及び支払のため法人を設置することに合意した。

次回会合

IFIAR は、アブダビ会計説明責任庁（ADAA）の招待により、次回全体会合を 2010 年 3 月 22 日から 24 日にアブダビで開催する。